

放送・配信コンテンツ産業戦略チーム
「日本のコンテンツ・ビジネスにおける
現状と課題」

2025年3月6日
上智大学新聞学科
教授 音好宏
yos-oto@sophia.ac.jp

0. 問題意識

放送ビジネスにおける「失われた30年」とは

- ・これまでの放送ビジネスのあり方・仕組みが、今後も続けられるのか。
- ・続けることで、豊かで多様なコンテンツが提供でき、それらが、視聴者・国民に支持されるのか。

1.放送事業を取り巻く環境変化

日本の放送の特質

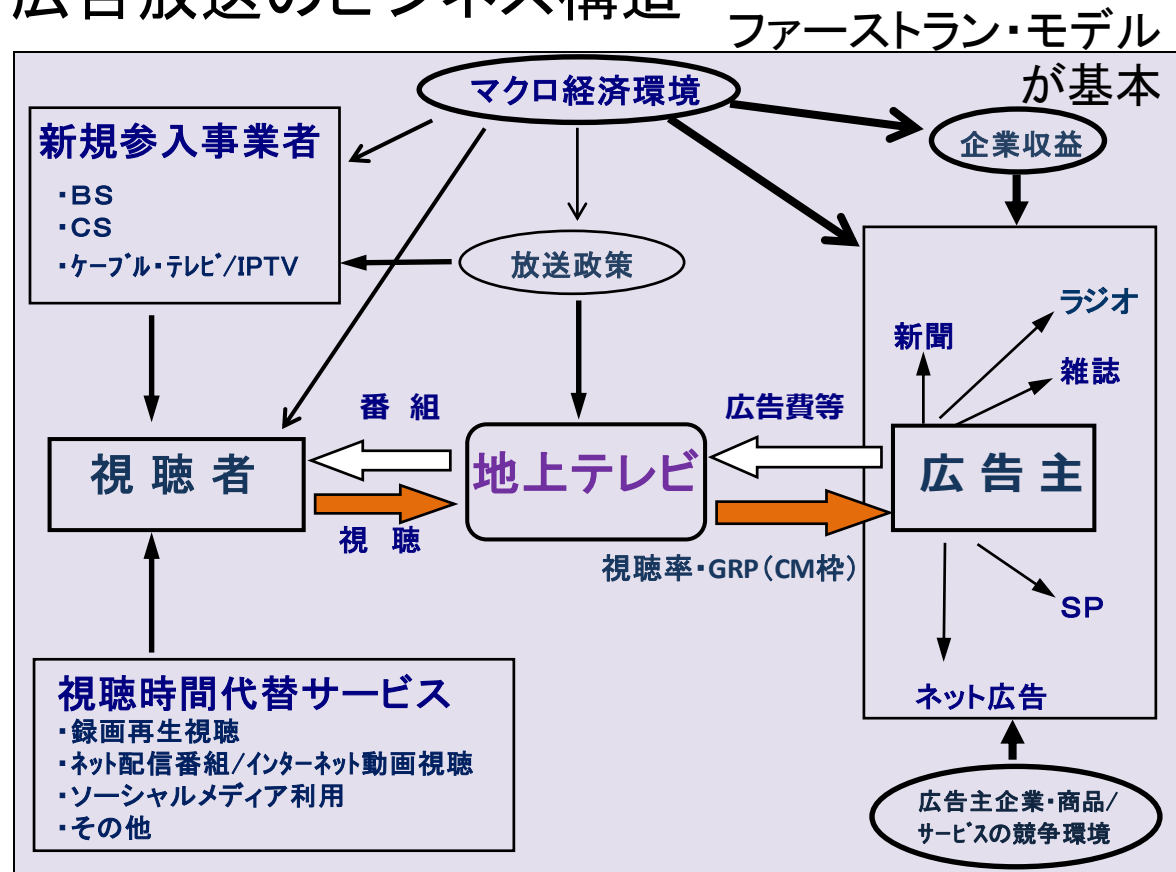
■NHKと民放の二元体制(NHKと民放は異なる財源／異なるエリア)

免許制度 Public Service Broadcaster ex.あまねく規定(民放は努力義務)
社会的責任の重さ ... 放送は「中身と仕組み」
民放:地元資本への配慮 ...地元の文化拠点
技術革新と不可分 ... NHKの先導的役割 イノベーションのジレンマ?

■日本独特の民放ビジネス

二面市場(両面性市場) →実費回収主義による電波料の価格決定
ネットワーク協定による収益構造の中央集権化
番組制作 ... 収入が規定する番組作り(制作における利潤実現はない)
県域をユニットとした配分システムの確立 東京支社:キー局、電/博
横並びを意識 ...一人勝ちをいやがる／新規参入者へのハードル

広告放送のビジネス構造



1.放送事業を取り巻く環境変化

放送局が直面する課題

■日本経済の低迷

■人口減少・少子高齢化

→日本の放送事業は、マクロ経済連動型

■メディア環境の変化

多局化

多メディア・多チャンネル化 = 多放送メディア化／多放送チャンネル化

ウェブによるメディア・サービスの融合 = ウェブ上に放送系メディアが登場

■デバイスの多様化・ネット利用の進展

テレビ受像機 →大型化 PC／タブレット／スマホ

■既存メディアのネット展開 =Tver ... 県域は？地域情報(コンテンツ)の埋没

弱肉強食の自由市場に、秩序ある情報空間を...=Information Health

2. 課題

1) 放送コンテンツのビジネスの変更はできるのか

実費回収主義に傾斜した広告モデルから、多様な制作原資確保のモデルへ
...制作原資への外部資金獲得の手法開拓、シフト。

共同制作 これまでも、大型企画では試みられてきたが、
日本は「自前主義」が強い(これまでは、それでよかった)。

→ 投資リスクを、どう補償するか

→ 海外市場との付き合いが、権利処理・契約交渉のノウハウを蓄積、発展させる。
ex) TokyoDocs 日韓中テレビ制作者フォーラム

衛星放送協会多チャンネル放送事業者



PICKUP

📺Tokyo Docs×上智大上映イベント開催📺
🔥Tokyo Docs 2024受賞企画・作品発表!🔥
📅Tokyo Docs 2024 11/5-7 📅開催概要&入場受付中!



Go beyond yourself with Docs !

14回目となる今年のTokyo Docsは、これまでとは少し内容を変えます。ひとことで言うと、企画の幅を広くすることを目指します。国内外の課題や人の生き方についてのドキュメンタリーの企画応募はこれまで同様に大歓迎しますが、旅、食、文化など人々の関心が集まるテーマに関する企画も積極的に受け付けます。またメディアの変化に対応して多様な展開を目指す、若く意欲的な製作者の企画も大歓迎です。

会期は11月5日から7日までの3日間です。イベントの中核は、番組企画を提案する「メインピッチ」と短編作品を発表する「Short Documentary Showcase」です。その他、日本を含むアジアの国々の優れた企画の海外展開をサポートするプログラムを予定しています。なお、その他の情報については今後、Tokyo Docs公式SNSやこちらのHPで発信しますので、ご確認ください。



アカデミー賞候補となった山崎エマ氏のスタートは、2021年Tokyo Docs でのベストピッチ賞の受賞



第22届中日韩电视制作者论坛
第22回日韓中テレビ制作者フォーラム
제22회 한중일 PD포럼

青年与传统文化：在互动中传承与展
若 仁統文 交 繼承 展
청년 文 交 호 繼承 展



2. 課題

2) 放送コンテンツ制作・流通の人材確保・育成は

バブル経済後の「縮み志向」

⇒マクロ経済連動型のビジネスモデル

「組織のスリム化、筋肉質化」を図るとして、組織の
圧縮/業務のアウトソーシング化 = 制作会社が調整弁に？

⇒給与水準の維持 ...早期退職制度

表 1 民放の社数および従業員数の推移

[単位：人，（ ）内社数]

	合 計	集計①	集計②
'83(昭和58)	(122) 27,234	(59) 20,837	(57) 6,397
'84(〃 59)	(125) 27,573	(59) 20,797	(66) 6,776
'85(〃 60)	(130) 27,711	(59) 20,702	(71) 7,009
'86(〃 61)	(136) 27,863	(59) 20,643	(77) 7,220
'87(〃 62)	(138) 27,574	(59) 20,265	(79) 7,309
'88(〃 63)	(140) 27,707	(59) 20,326	(81) 7,381
'89(平成元)	(146) 27,864	(59) 20,214	(87) 7,650
'90(〃 2)	(153) 28,469	(59) 20,295	(94) 8,174
'91(〃 3)	(163) 29,383	(59) 20,442	(104) 8,941
'92(〃 4)	(170) 29,836	(59) 20,380	(111) 9,456
'93(〃 5)	(175) 29,979	(59) 20,364	(116) 9,615

図表2 従業員総数の推移

(単位:人)

	2020年	2021年	2022年
従業員総数	25,793 [205社]	25,518 [205社]	25,096 [205社]
無期雇用者	22,168	21,881	21,423
社外からの出向者	1,151	1,149	1,128
有期雇用者	2,474	2,488	2,545
前年比(従業員総数)	-80 [205社]	-277 [204社]	-422 [205社]

前年比は、前年と比較可能な社ベース
各年7月31日時点のデータ

図表7 採用者数(2021年8月～2022年7月)

(単位:人)

	新規学卒者			既卒者			第二新卒者			中途採用者			採用者計		
		男性	女性		男性	女性		男性	女性		男性	女性		男性	女性
回答社	509 [128社]	278	231	7 [4社]	6	1	12 [12社]	7	5	291 [96社]	209	82	819 [158社]	500	319
ラ・テ兼営社	88 [28社]	47	41	1 [1社]		1	1 [1社]	1		28 [13社]	19	9	118 [29社]	67	51
中・短波単営社	13 [5社]	8	5				3 [3社]	2	1	9 [5社]	5	4	25 [8社]	15	10
FM単営社	9 [8社]	7	2	1 [1社]	1					32 [18社]	17	15	42 [24社]	25	17
テレビ単営社	377 [79社]	205	172	5 [2社]	5		6 [6社]	3	3	188 [54社]	142	46	576 [88社]	355	221
衛星放送社	22 [8社]	11	11				2 [2社]	1	1	34 [6社]	26	8	58 [9社]	38	20

放送・配信コンテンツの作り手をどう見つけ、育てるか

放送・映画事業は、以前ほどではないにしても、人気職種ではある。

→映画はまでも、報道部門のある放送への忌避感...

コンテンツの現場の担い手に求められる能力とは

日本的採用制度でよいのか？

ex.一括採用、年功賃金、初任地・下積み・OJT重視のロールモデル

人財育成制度は以前に比べ充実したというが...

ex.コンプライアンス意識／ビジネス・スキル醸成の場は、確保できているか？

是枝裕和氏が「新しい資本主義実現会議」にて、国際ルールに見合った労働環境改善提言

放送現場の担い手の多くは、制作会社や派遣・フリー

→その教育・育成システムが不十分。 ...ATP 新人セミナー etc.

* 労働力の価値評価の基準を、どのように「見える化」していくか

放送・配信コンテンツの担い手をどう見つけ、育てるか

高等教育機関での学びの評価？

実際に採用は、関東の特定の大学に集中してはいないか？

メディアビジネスやスタジオ・スキルを学生として学ぶことの評価

継続的・安定的な人材育成、支援は？

ex. 東京芸大大学院映像研究科映画専攻

cf. 欧米のJ-School、メディア系学部、映画学部... ← 欧米では、篤志家の支援
上智・SPSFの試み ... 日本外のメディアへ

一部の大学では、社会人大学院生が「学び直し」 → キャリアアップにつながるか？



$$30' \times 30' (9\text{m} \times 9\text{m}) = 81\text{m}^2$$





NYU's Arthur L. Carter Journalism Institute



IOWA

CLAS Production Unit

Equipment

Studios & Rooms ▾

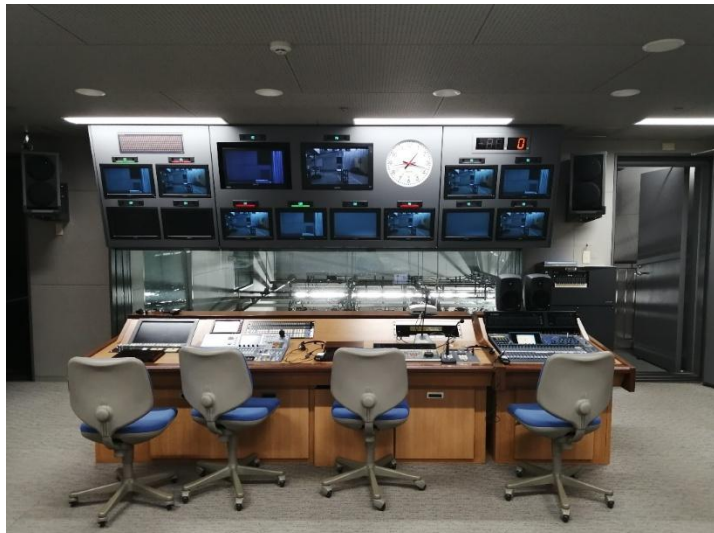
Manuals

Reservations ▾

$$53\text{f} \times 42\text{f}(16\text{m} \times 12\text{m}) = 192\text{m}^2$$

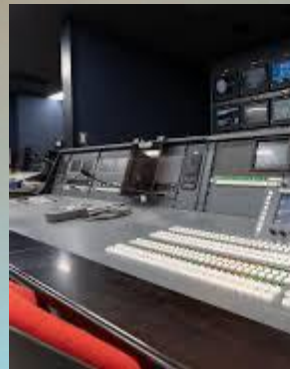


上智大学テレビセンターの設備



46.365m²

日大芸術学部 放送学科



日大芸術学部・映画専攻



2. 課題

3) 新技術の導入・開発と、その展開

AIを含めた新技術の制作現場への導入

⇒AIによる制作技術の向上、コストダウンの実現

ex. 日韓中フォーラムにて、MBC安亨凌社長が「伝統メディアのプラットフォーム戦略」として、IPハブ戦略を掲げる

... AI導入に、ローカル局や制作社は参入できるか ←政府の支援は

ex. APのローカルメディアへのAI利用の実証プログラム

「ニュース砂漠」への対応策を検討 ←大学、ファンドの活用

AIを含め、新技術との親和性の高い人材確保

ex. データサイエンス学部の急増 →求められる専門性

ご静聴ありがとうございました